

己に克つ

私達は日々様々な競争にさらされています。学校では成績という競争があります。スポーツ界では常にその競技の中で、他に勝たなくてはなりません。しかしこうした競争も一見すると他との競争に見えますが、実は他に勝つか否かという前に自分自身に克たなくてはなりません。



フィギアスケートの浅田真央選手は、一時期スランプに陥り、中々大会で勝てませんでした。思うようにいかないことで自分自身との葛藤があったと思います。しかし最後にはそれに打ち勝ち見事オリンピックへの出場を決めました。日頃から鍛えられた一流選手でも、気の持ち方に強く左右される良い例でしょう。

ところで余談ですが武道の目的は「敵に勝つこと」ではありません。「敵を作らない」ことです。「天下無敵」という言葉がありますが、その意味は、天下のあらゆる敵をばったばたと倒し、全ての敵を滅ぼした状況ではありません。全ての敵を倒すのは不可能でしょう。

己の敵は己です。己に仇をなすのは己であり、己を滅ぼすのも己です。他人との競争に勝とうとする前に、まず己自身に克つことを考えなくてはならないでしょう。面倒なことは後回し、いやなことから逃げようとする、楽な方へ楽な方へと向かおうとする、我慢が出来ない……。全て己に負けた姿です。己を良くするも悪くするも己次第であることを肝に銘じておきたいものです。

自宅研修を如何に過ごすか

3年生にとってはいよいよ、授業も終わり自宅研修を前にしています。就職する生徒にとっては12年間の学校生活もあとわずかとなりました。進学者はまだ学生生活は続きますが、いずれにしても「高校卒業」を前にして気持ちはうきうきしていることと思います。

次のステップへの旅立ちを前にした自宅研修中は、ただ浮き足立っているだけではいけません。人生の大きな節目のこの時に、これからの自分の生き方を考えたり、次の人生への準備をする良い機会です。いつもの長期休みのような気持ちでぼーっと過ごしてはいけません。自分なりに意義多い研修期間とするためにはどうしたらよいかをじっくり知恵をしぼって欲しいものです。

自動車の教習所に通っている人は、何とか3月中に免許が取得できるように頑張りましょう。またこの期間に、自分の人生に指針を与えてくれるような書物を是非読んで欲しいものです。暇つぶしに読める様な本ではありません。人生や社会のことを考える、少し構えて読むような本にこんな機会にチャレンジして下さい。勿論歴史小説や社会派小説等でもOKです。



なお就職予定者は、この時期に企業からレポートや課題等が課せられるところもあると思います。そうしたものは必ず期限厳守で提出すること。また企業に呼ばれることもあるかもしれませんが、きちんとした理由のない欠席は厳禁です。いい加減な取組をしていると4月以降に影響します。

まだ進路が決まっていない人は、皆さんの自宅研修中でも学校は1, 2年生の授業等があり進路室も毎日開いていますので、学校に相談に来て下さい。また試験日等を知らせるために携帯に進路室から直接連絡をすることもありますが、承知していただきたいと思います。